

# 第60回 福島県中学校体育大会要項

## 1 開催の趣旨

中学校教育の一環として県内の中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全で明朗な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図る。

## 2 開催の基本方針

- (1) 福島県中学校体育大会の開催基準及び大会開催の趣旨に基づき、中学校生徒にふさわしい大会にする。
- (2) 東北中学校体育大会及び全国中学校体育大会福島県予選会にする。
- (3) 福島県教育委員会、開催市町村教育委員会、各種競技団体の指導・協力を得ながら大会の運営に万全を期す。

## 3 主 催

福島県中学校体育連盟 (公財)福島県体育協会	福島県教育委員会	福島県中学校長会
福島市教育委員会 白河市教育委員会 喜多方市教育委員会 いわき市教育委員会	郡山市教育委員会 石川町教育委員会 猪苗代町教育委員会	須賀川市教育委員会 会津若松市教育委員会 相馬市教育委員会
(一財)福島陸上競技協会 福島県ソフトボール協会 福島県バレーボール協会 福島県バドミントン協会 福島県柔道連盟 福島県体操協会	(一社)福島県水泳連盟 (一社)福島県バスケットボール協会 福島県ソフトテニス連盟 (一財)福島県サッカー協会 福島県剣道連盟 福島県スキー連盟	福島県野球連盟 福島県卓球協会 福島県ハンドボール協会 福島県相撲連盟 福島県スケート連盟

## 4 後 援

福島市	郡山市	須賀川市	白河市	石川町	会津若松市
喜多方市	猪苗代町	相馬市	いわき市		

## 5 主 管

県北地区中学校体育連盟 会津地区中学校体育連盟	県中地区中学校体育連盟 相双地区中学校体育連盟	県南地区中学校体育連盟 いわき地区中学校体育連盟
----------------------------	----------------------------	-----------------------------

## 6 第60回福島県中学校体育大会及び開催期日及び会場

※ 施設状況により変更の可能性あり

### ◎ 陸上競技

競技種目	競技会場	期 日	開催地
陸上競技	郡山市開成山陸上競技場	7月4日(火)～6日(木)	郡山市

### ◎ 総合競技 平成29年7月22日～24日(土～月)〔22日開始式・監督会議・一部競技〕

競技種目	競技会場	期日：○印は競技日			開催地		
		22日(土)	23日(日)	24日(月)			
水泳	競 泳	郡山カルチャーパークプール	○	○	○	郡山市	
	飛込み	郡山カルチャーパークプール	7月5日(水)			郡山市	
軟式野球	いわきグリーンスタジアム 南部スタジアム 平野球場 小名浜野球場	○	○	○	いわき市		
		○	○				
		○					
		○					
ソフトボール	東風の台運動公園		○	○	白河市		
バスケットボール	いわき南の森スポーツパーク南部アリーナ いわき明星大学体育館		○	○	いわき市		
			○				
バレーボール	いわき市立総合体育館 内郷コミュニティーセンター 県立いわき光洋高等学校体育館		○	○	いわき市		
			○				
			○				
ソフトテニス	須賀川市牡丹台庭球場 福島空港公園テニスコート		○	○	須賀川市		
			○	○			
バドミントン	須賀川アリーナ		○	○	須賀川市		
サッカー	相馬光陽サッカー場	○	○	○	相馬市		
ハンドボール	石川町総合体育館	○	○	○	石川町		
柔 道	白河市中心体育館		○	○	白河市		
相 撲	会津若松市立第六中学校相撲場		○	○	会津若松市		
別期日で開催		15日(土)	16日(日)	17日(月)			
新体操	福島市国体記念体育館	○※	○	○	福島市		
体操競技	福島市国体記念体育館		○	○	福島市		
別期日で開催		21日(金)	22日(土)	23日(日)	24日(月)	25日(火)	
剣 道	押切川公園体育館	○	○	○	/	/	喜多方市
卓 球	押切川公園体育館	/	/	/	○	○	喜多方市

※ 15日の新体操男子は体操競技会場にて実施する。

### ◎ 駅伝競走・スケート・スキー競技

競技種目	競技会場	期 日	開催地
駅伝競走	県営あづま総合運動公園	10月4日(水)～5日(木)	福島市
スケート	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場	12月8日(金)(高校と同日開催)	郡山市
スキー	猪苗代スキー場ミネロ	平成30年1月16日(火) ～18日(木)	猪苗代町
	猪苗代町クロスカントリースキーコース		猪苗代町

※ スキーのジャンプ・コンバインド競技の会場・期日は未定。

## 7 競技方法

競技方法は、原則として学校対抗とする。

## 8 参加資格

- (1) 参加者は、福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、当該競技要項により参加資格を得たものとする。
- (2) 同一年度内の参加は、全種目を通じて1人1種目とする。ただし、スキー、スケート及び駅伝競走については、他の種目と兼ねることができる。
- (3) 参加生徒の引率・監督は、当該出場校の校長・教員（非常勤を除く）とする。
- (4) 外部コーチのベンチ入りについては、専門部が競技要項の中に外部コーチ導入を位置づけした競技にて、校長が認めた者とする。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
- (5) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。また、学年指定種目については該当年齢とする。
- (6) チーム編成については1校単位で組織するものとする。ただし、団体種目においては、別に定める「福島県中学校体育連盟複数校合同チーム参加規定」に基づき複数校合同チームでの参加特例を認める。
- (7) 参加資格の特例
  - ① 学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各支部・地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
  - ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
    - ア 県大会の参加を認める条件
      - (ア) 県中体連の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
      - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我国の中学生と一致している単独の学校で構成されていること。
      - (ウ) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。
    - イ 県大会に参加した場合に守るべき条件
      - (ア) 県大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
      - (イ) 県大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなど、万全の事故対策を立てておくこと。
      - (ウ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

## 9 参加申し込み及び組み合わせ抽選

- (1) 参加申込書については、県中体連ホームページに掲載する申込用紙をダウンロードして作成するものとする。
- (2) 申し込みは、すべて校長より各地区該当競技の専門部委員長を経て行う。  
(ホームページ：各地区申込先参照)
- (3) 福島県中学校体育連盟では、申込書に記載する学校名・氏名・学年等の情報を本大会プログラムへ掲載し公表するとともに大会結果一覧表の作成に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。そこで、一次予選会（支部大会）の申込時に各校で上記の内容について口頭で確認し、同意が得られない場合や事情がある場合は、各支部中体連事務局を通して地区及び県中体連事務局に報告する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

**福島県中学校体育連盟 ホームページアドレス**

<http://www.f-ctr.com>

(4) 申込期日・抽選会は次の通りとする。

競技	申込締切日	抽選会期日	抽選会地区（種目）
陸上競技	6月26日（月）	6月27日（火） 10:00～	県 中
総 合	6月26日（月）	6月27日（火） 10:00～	県 北（新体操・体操競技） 県 中（水泳競技・ソフトテニス・ バドミントン） 県 南（ソフトボール・ ハンドボール・柔道） 会 津（卓球・剣道・相撲） いわき（軟式野球・バレーボール・ バスケットボール） 相 双（サッカー）
駅伝競走	9月19日（火）	9月21日（木）	県 北
スケート	11月10日（金）	11月10日（金）	県 中
スキー	12月27日（水）	12月27日（水）	会 津

(5) 抽選方法は、次の通りとする。（剣道団体組合せは別表に示す。）

① 総合競技

○基本

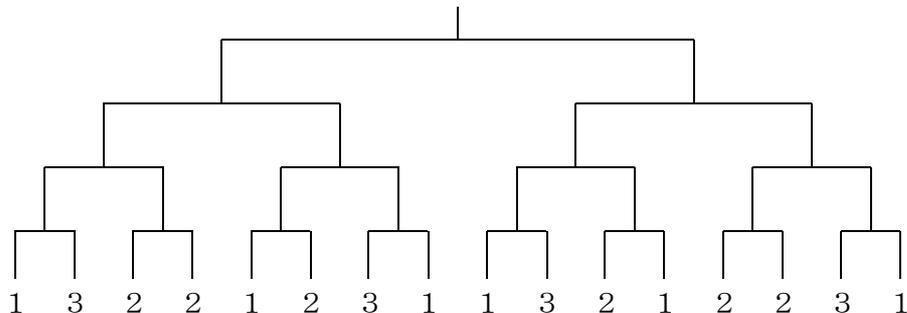
- 1 各地区の1・2位を分ける。
- 2 1位同士は、一回戦で組まない。
- 3 同地区は、同ブロックに入れない。（2回まであたらない）  
※個人48名の場合は3回戦まであたらない。

○方法

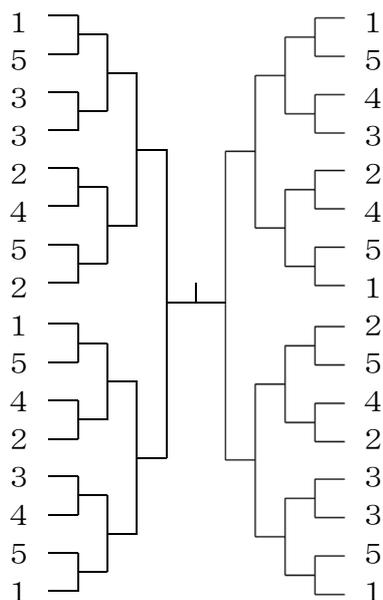
- 1 最初に競技開催地区1位チームを抽選する。
- 2 他地区1位チームを抽選する。
- 3 地区3位チームを抽選する。（専門部推薦も同様にあつかう）
- 4 抽選に必要な2位チームを抽選する。
- 5 個人戦についてもこの基本を準用する。
- 6 予選リーグ・決勝トーナメントをする競技は次のようにする。  
各ブロックより2チームを再抽選する。  
ただし、1位同士、予選ブロック1・2位は1回戦ではあてない。

《組合せの基本型》

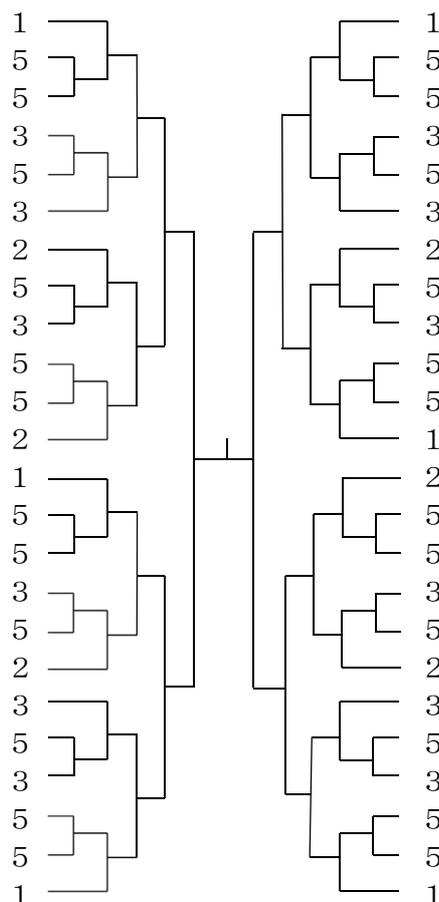
団体 16チームの場合



### 個人 32名の場合



### 個人 48名の場合



#### ② 陸上競技

##### ○トラック競技

タイムにより偏らないようにする。

##### ○フィールド競技

記録順に配列する。

同記録の場合は抽選する。

#### ③ 水泳競技

水泳連盟のルールによる。

#### ④ スキー

1 前年度入賞者は、特別シードにする。

2 全日本スキー連盟規則による。

#### ⑤ スケート

スケート連盟のルールによる。

## 10 参加料

(1) 参加料は、全競技選手1名につき1,000円とする。

(2) 参加の人数は、登録人数とする。記録員、マネージャーが生徒の場合は、参加料を納入する。ただし、ソフトテニス個人の控え選手は含まない。

(3) 参加料は、各地区専門部委員長がまとめて申込用紙と一緒に抽選会時に各競技事務局へ納入する。各競技事務局は、県中体連事務局指定の口座へ振り込む。

## 11 参加記念章

(1) 参加記念章は、有料とする。

(2) 参加記念章代は各地区専門部委員長がまとめて、申込用紙と一緒に抽選会時に各競技事務局へ納入する。各競技事務局は、県中体連事務局指定の口座へ振り込む。

(3) 参加記念章は、監督会議の時に配布する。

## 12 プログラム

(1) プログラムは有料で配布する。

(2) プログラムの申し込みは、参加料、参加記念章代と同時に行う。

(3) プログラムは、監督会議の時に配布する。

### 13 表 彰

- (1) 入賞者、入賞校には福島県中学校体育連盟会長の名入りの表彰状を授与する。
- (2) 優勝校には、優勝旗または優勝杯を競技種目男女別に授与する。優勝旗または優勝杯は、持ち回り制により年間保有とし、返還時にレプリカを授与する。
- (3) 各競技とも個人、団体第3位までの入賞者に賞状・メダルを授与し、体操競技・新体操の種目別については、3位まで賞状を授与する。(陸上競技・水泳競技・スキーのリレーは決勝に出場した者とする。)ただし、陸上競技・水泳競技・体操競技(個人総合)・新体操(個人総合)・スケート・スキーの個人は、第8位まで賞状を授与し、駅伝競走は区間第1位に賞状とメダルを授与する。

### 14 開始式・閉会式

- (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
- (2) 開始式の服装は、各学校使用の運動着またはユニホームとし、各競技において統一する。
- (3) 開始式には、各競技の前年度優勝校・優勝者が優勝旗を持参し返還する。ただし、前年度優勝校・優勝者が県大会に出場しない場合は、優勝校・優勝者の所属地区代表が代理で持参し返還してもよい。
- (4) 閉会式は、競技ごとに行う。
- (5) その他は、各競技事務局・大会事務局よりの細案による。

### 15 宿 泊

- (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書を提出し申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は認めない。)
- (2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。
- (3) 宿泊料金は、平成29年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。

### 16 大会開催期間

- (1) すべての大会期間は3日以内(2泊3日)とし、大会1日目は公式練習、監督会、開会行事等にあてる。ただし、運営上やむを得ない場合は、一部競技を行うことができる。
- (2) 天候等の事情でやむを得なく延期する場合は、2日間を原則とし、以後は、県中体連事務局と大会事務局の決定による。

### 17 東北中学校体育大会及び全国中学校体育大会について

- (1) 本大会は、平成29年度に開催される東北中学校体育大会並びに全国中学校体育大会の福島県予選会を兼ねて実施する。
- (2) 東北大会、全国大会の出場権を得た選手、学校(チーム)は、各競技専門部より大会要項、参加申込書等の配布を受け、大会要項に従って開催都道府県実行委員会事務局へ申し込みを行うものとする。

### 18 保健救護

大会期間中の負傷・疾病については応急処置のみとし、大会参加者は健康保険証を持参することが望ましい。また、事故発生時等の救急病院は各大会事務局より後日紹介する。

### 19 身分証明

大会に参加する生徒(選手)には、生徒手帳等による身分証明書を持参させるようにする。